

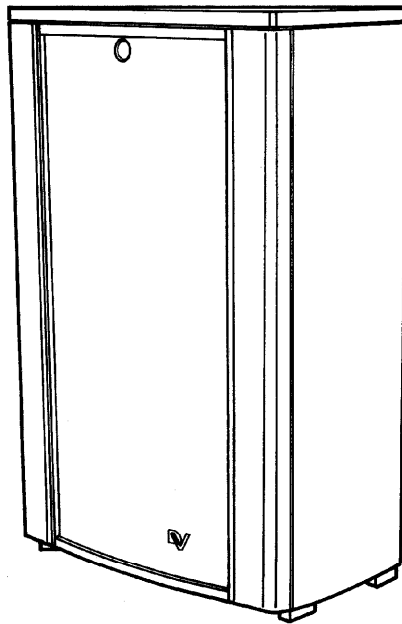
Panasonic

DVオートマチックチェンジャー

品番 **SL-PF100**

取扱説明書

保証書別添付



このたびは、DVオートマチックチェンジャー
SL-PF100をお買い上げいただき、まことにあ
りがとうございました。

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い
ください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みく
ださい。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入
を確かめて、販売店からお受け取りください。

RQT2442-S

取扱説明書

このたびは
DV (デジタルビジョン)
オートマチックチェンジャー
SL-PF100を
お買い上げいただき
ありがとうございます。

本機の特長

● Digital Vision

DV ディスク対応により、12cmコンパクトディスクで、高品位なビデオ動画映像とデジタルオーディオを実現。

● 最大360枚ディスク収納

DVディスクを360枚で最大6480曲(18曲ソフト使用時)を収納できます。

● コンパクト、軽量設計

設置面積の効率化、収納時の容易さを考慮したコンパクト設計です。

● 最短5秒の高速アクセス

プレーヤー2台の交互運転により、高速モードの場合の曲間時間は、最短5秒を実現しました。

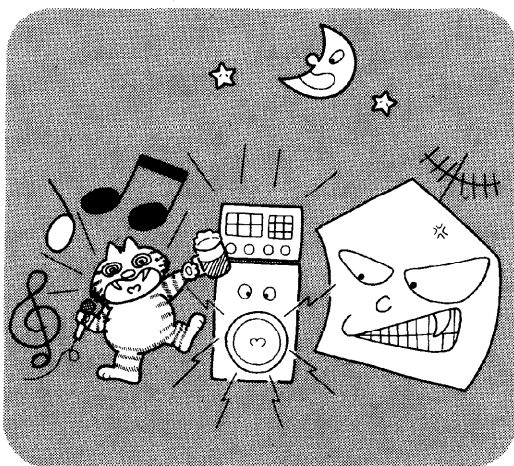


Digital Vision ロゴマーク

- 本機は、DVカラオケシステムのチェンジャー部分です。
- 単独では、動作しません。
- DVコントローラーを接続してご使用ください。
- ソフトはDVディスクをご使用ください。

カラオケのエチケット

カラオケをお楽しみいただく前に、周囲への心配りをお忘れなく！
特に、夜間は小さな音量でも予想外に音が漏れやすく、隣近所への迷惑となります。
窓を閉め、音量を下げるなど快い生活環境を守りましょう。



本機は業務機器であり、高い信頼度の性能を維持するためには「保守・定期点検」が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

目次

取り扱い上のご注意

- ・安全・設置及び取り扱い上のご注意……4
- ・ディスクの取り扱い上のご注意……5

各部の名称とはたらき

- ・前面部……6
- ・背面部……7

付属品・添付物の確認……8

設置場所の選定……8

ドアの脱着方法……9

注意事項……9

輸送ネジの取り外し……10

転倒防止金具の取り付け……10

信号ケーブル・電源コードの接続……11

ディスクのセット・交換……12

モードの設定……13

確認……14

保守・点検……14

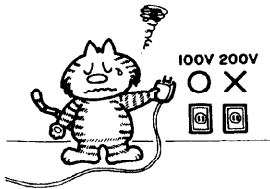
保証とアフターサービス……15

仕様……15

取り扱い上のご注意

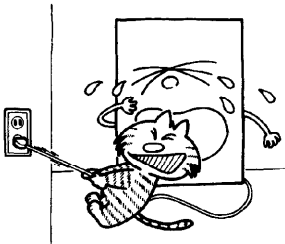
安全上のご注意

1. 国内でご使用ください。



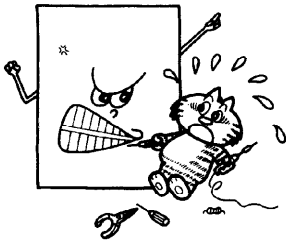
- ・使用電源は交流 100V (50Hz 又は 60Hz) です。
- ・大型電気製品用などの 200V コンセントで使用しないでください。(大変危険です)

2. 電源コード、プラグの取り扱い。

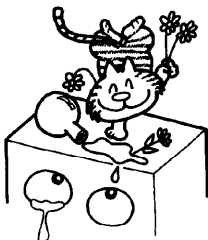


- ・電源プラグを抜き差しするとき、ぬれた手でさわったり、コードを引っぱったりすると感電や断線事故の原因になります。
- ・長時間使用しない場合、落雷のおそれのある場合などは安全のためプラグを抜いておいてください。

3. 異物や水の混入



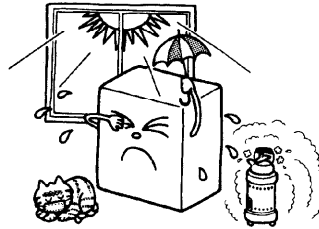
- ・セット内部に触れることは、危険なうえ故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店へご依頼ください。



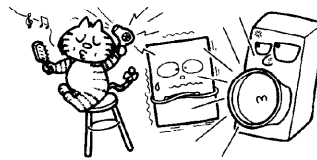
- ・セット内部にくぎ、ピン等の金属をすき間から入れたり水等をかけたりしないでください。重大な故障や、火災の危険があります。
- ・万一異物が入った場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

設置及び取り扱い上のご注意

1. 高温(強い光)、振動、多湿、ほこりを避けて設置してください。

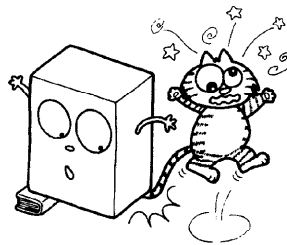


- ・直射日光やスポットライトの当たる場所、エアコン、ストーブなど冷暖房器具のそばに設置しないでください。
- ・風呂場の中や洗濯機のそばなど湿気の多い場所、又調理台のそばなどで油煙や湯気の当る場所は避けてください。



- ・モーター、エンジン、スピーカーの直近などの振動源のそばも避けてください。
- ・ほこりの多い場所でのご使用も性能を十分発揮できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

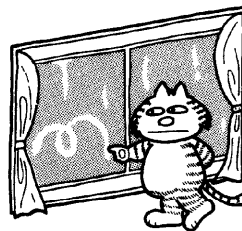
2. 安定な場所に設置してください。



- ・傾いていない水平なかたい場所に設置してください。

- ・毛足の長いじゅうたんの上とか、ソファの上等不安定な場所でのご使用は危険かつ故障の原因になります。

3. 露つき現象



- ・装置を長時間冷えきった状態にして急に暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、内部の可動部、及びディスク等に露が生じ、動作しなくなることがあります。しばらく待ってから使用してください。

「露つき現象」や「強い光」が当たる状況がさけられない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

4. 強い電波環境下でのご使用について



- ・違法電波、又は放送局の近くの強い電波環境では誤動作する場合があります。この場合は最寄りのお客様修理ご相談窓口にお問い合わせください。

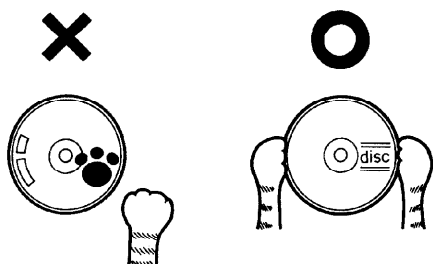
取り扱い上のご注意

ディスクの取り扱い上のご注意

DVディスクは、傷のつき易いプラスチックでできています。傷がついたり、汚れたりしますと、正しく信号を読めなくなるなど、故障の原因になりますので、傷・汚れ・ゴミの付着・反り等に注意してディスクを取り扱ってください。

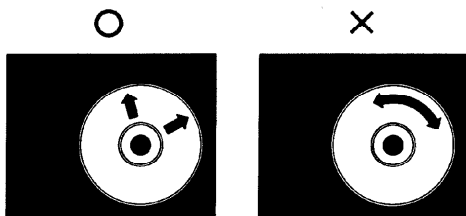
1. ディスクの演奏面は直接手で触れないでください。

- ・ディスクのレーベル面の反対側が演奏面です。



2. 指紋、汚れは柔らかい布で拭きとってください。

- ・汚れの落ちにくいものは布に水を含ませて拭いてください。(必ず直径方向に拭いてください。円周方向には拭かないでください)



※必ず内側から外側へ。

3. 薬品等を使用しないでください。

- ・レコードクリーナー液、ベンジン、アルコール、静電気防止剤は絶対に使用しないでください。



4. レーベル面にもキズをつけないでください。

- ・レーベル面のキズもすぐ下の信号面に影響します。
- ・紙やセロハンテープ等を貼らないでください。

5. 市販のコンパクトディスククリーナー(電動式)を利用する方法もあります。

6. 長期間ご使用になりますと、煙草の煙や、油煙などにより汚れてきますので、定期的にディスクの清掃を行ってください。

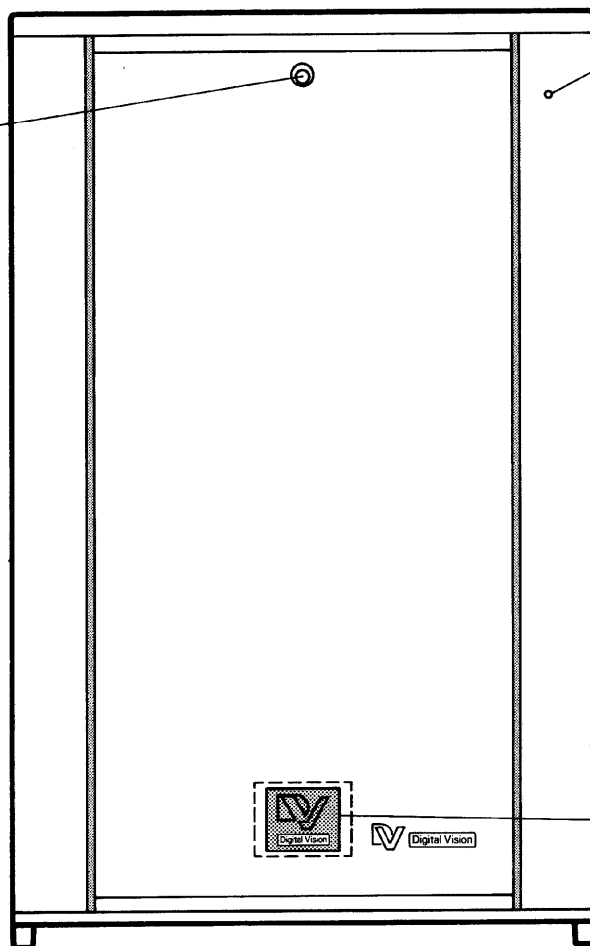
- ・設置環境によって差がありますが、目安として1年毎に行うことをお勧めします。

各部の名称とはたらき

前面部

サービスキー(錠)

添付キー(No. 597)を差し込み、右(→)に回すと、ロックが外れ、ドアを開けることができます。左(←)に回すと、ロックされます。



電源スタンバイ表示

電源が供給されているとき(電源スイッチON状態)に、点灯します。

2台の内蔵プレーヤーのいずれか一方に不具合が生じた場合は、自動的にもう一方のプレーヤーだけで演奏します。この場合は、点滅表示となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

イルミネーション

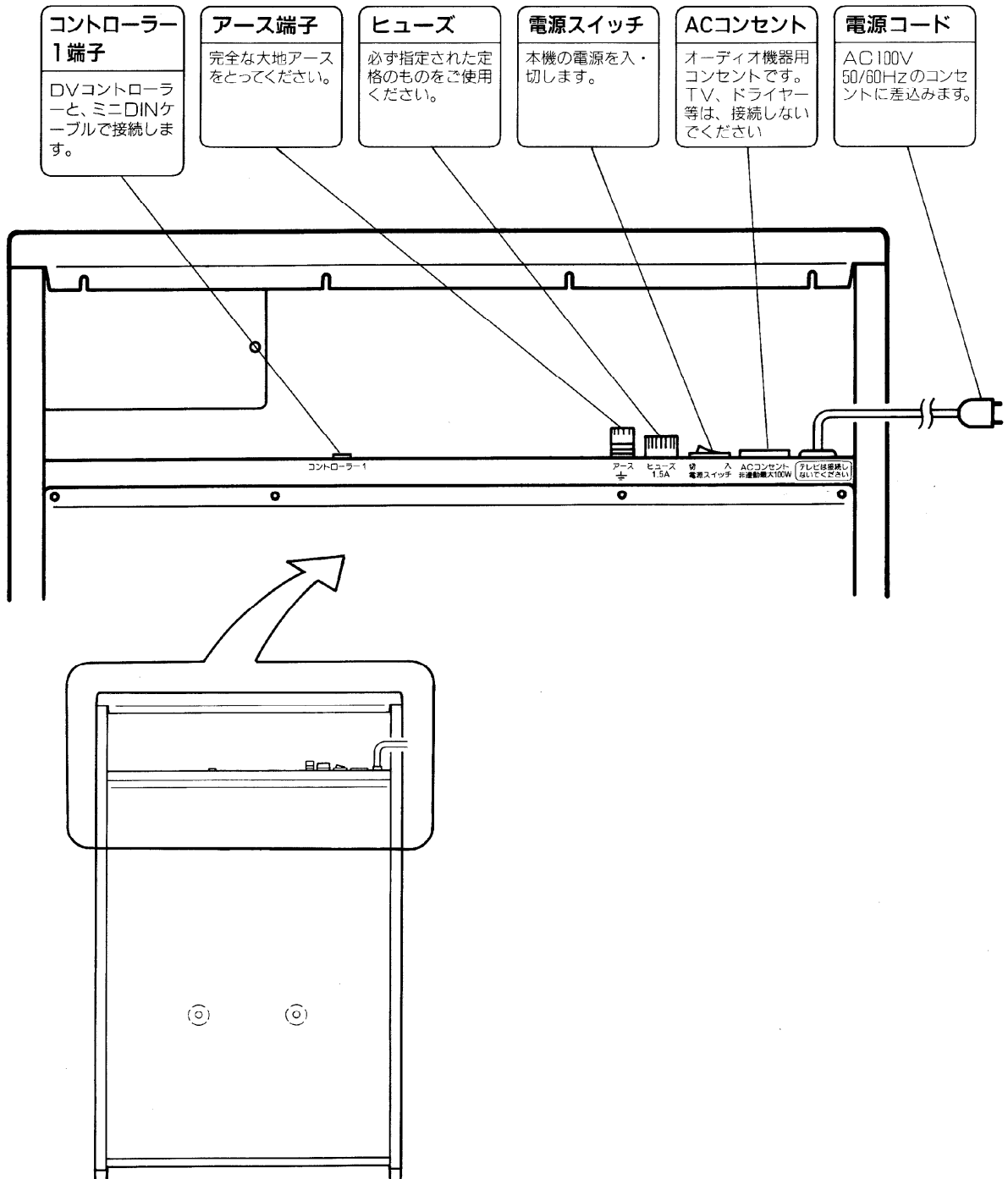
動作可能状態になると、点灯します。キャリアの動作により、上下に移動します。

* 電源は、選曲記憶(予約曲)のないことを確認の上、キャリア動作(イルミネーションの上下動)が完全に停止後(演奏終了後約40秒程度)OFFにしてください。

* 演奏中または、キャリア動作中のドア開閉及び電源スイッチのON/OFFは絶対に行わないでください。

各部の名称とはたらき

背面部



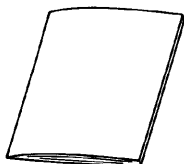
付属品・添付物の確認

お買い上げの販売店におまかせください。

付属品、添付物は下記の通りです。

特に、保証書に記載されている製造番号と本体の製造番号が一致しているか、ご確認ください。

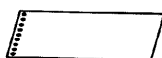
- ① 取扱説明書×1



- ④ ドア開閉用キー(鍵)×2
No. 597



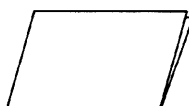
- ② 保証書×1



- ⑤ 転倒防止金具×1



- ③ お客様修理ご相談窓口×1



- ⑥ 転倒防止金具固定用ネジ×1



設置場所の選定

お買い上げの販売店におまかせください。

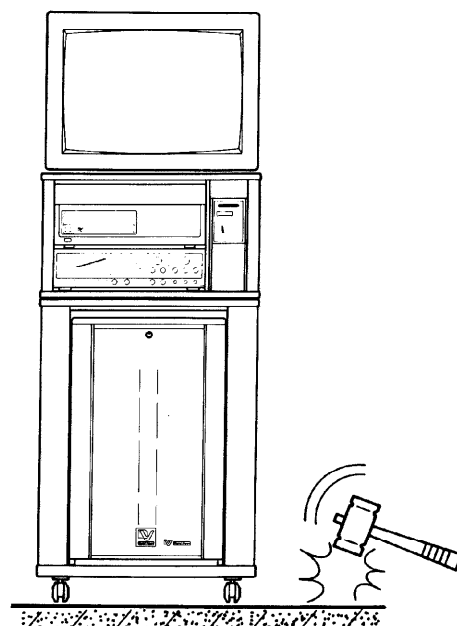
安全にお使いいただくために設置場所の選定にあたっては、下記の点に十分ご注意ください。

1 水平でかつ堅牢な床の場所を選んでください。

本機を単体で設置する場合はもちろん、システムラックを使用した総合システムでは、かなりの重量になり、毛足の長いジュータンの上や、耐荷重の弱い床等是不安定で危険です。

2 高温・多湿・ほこり・振動を避けて設置してください。

高温・多湿・ほこりの多い場所やモーター・エンジン・スピーカーなどの振動源のそばに設置すると、性能を十分に発揮できず、故障の原因となります。

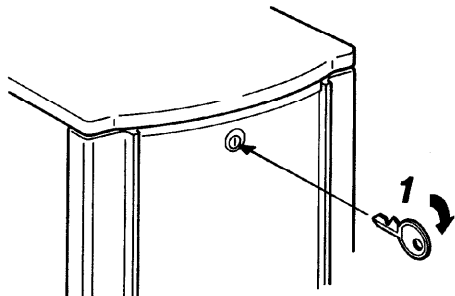


ドアの脱着方法

お買い上げの販売店におまかせください。

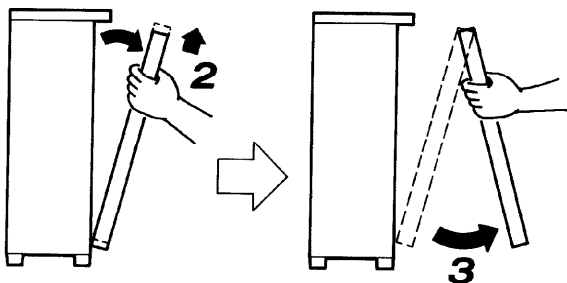
開け方

1 キーを差し込み、右に回して(90°)ロックを解除します。



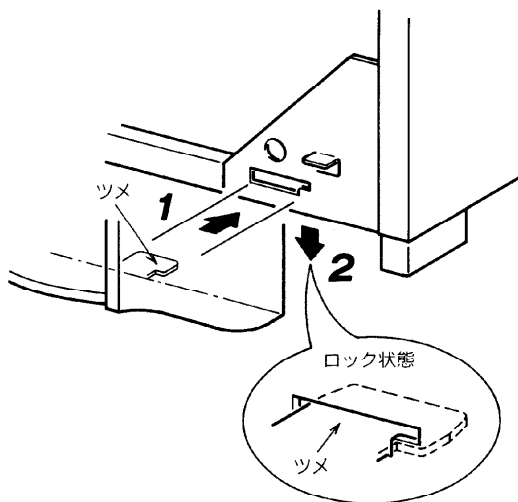
2 上部を前方へ少し倒して、全体を上方へずらします。(3mm程、持ち上げる。)

3 上部を支点にして回転させるように下部を前方へ引き抜いてください。



閉め方

1 ドア下部のツメを本体の穴に合わせて差し込みます。



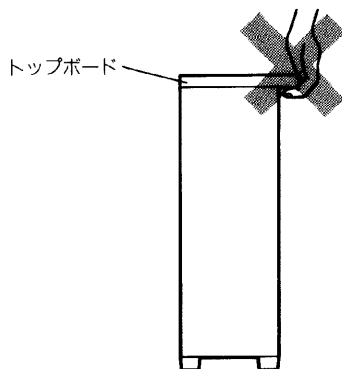
2 ツメが、下方へずれて、ロックされたことを確認してください。

3 上部を押え、キーを左に回して(90°)ロックします。

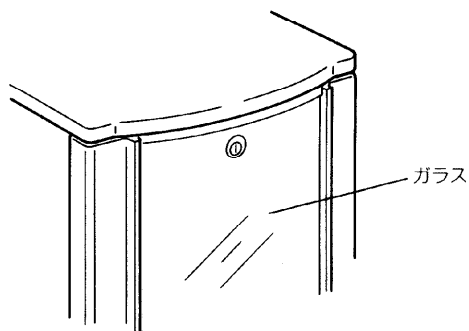
注意事項

お買い上げの販売店におまかせください。

トップボードは、持たないでください。
(ドア開放時)



ドアの取扱いは慎重に/
(ガラスを使用しています。)



輸送ネジの取り外し

お買い上げの販売店におまかせください。

ご注意

1. 作業が完了するまでは電源を入れないでください。
2. 再梱包の場合はイニシャル状態に戻し、すべて逆の手順で固定を行ってください。
3. 輸送時は必ずディスクを抜いてください。

1 ドアを開ける (9ページ「ドアの脱着方法」参照)

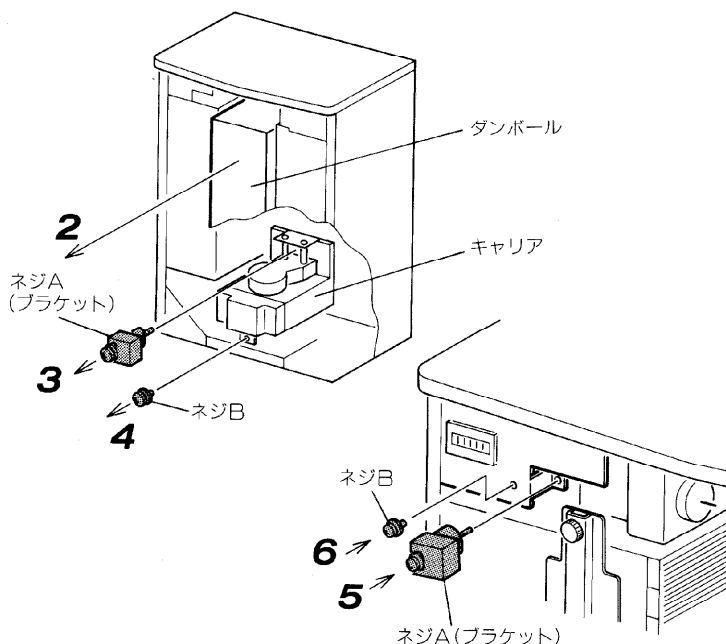
2 ダンボールを手前に抜く

3 ネジA(ブラケット(赤))を取り外す

4 ネジBを取り外す

5 ネジA(ブラケット(赤))を固定する

6 ネジBを固定する



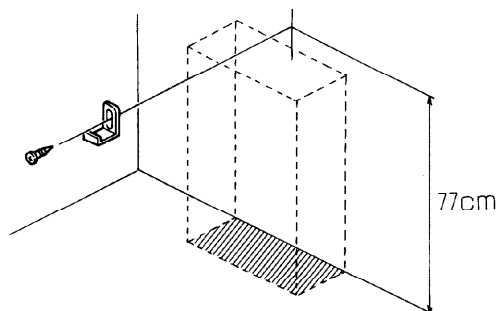
転倒防止金具の取り付け

お買い上げの販売店におまかせください。

本機を単体で設置する場合は安全上、添付の転倒防止金具を取り付けてください。
システムラックをご使用の場合は、システムラックの取扱説明書にしたがい本機の固定を行ってください。

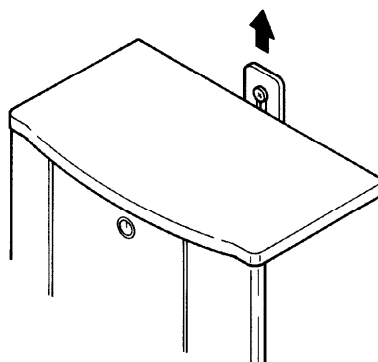
1 転倒防止金具を取り付けます。

床面から77cmのところ添付の木ネジで金具を取り付けます。(ネジはまだ締めない)



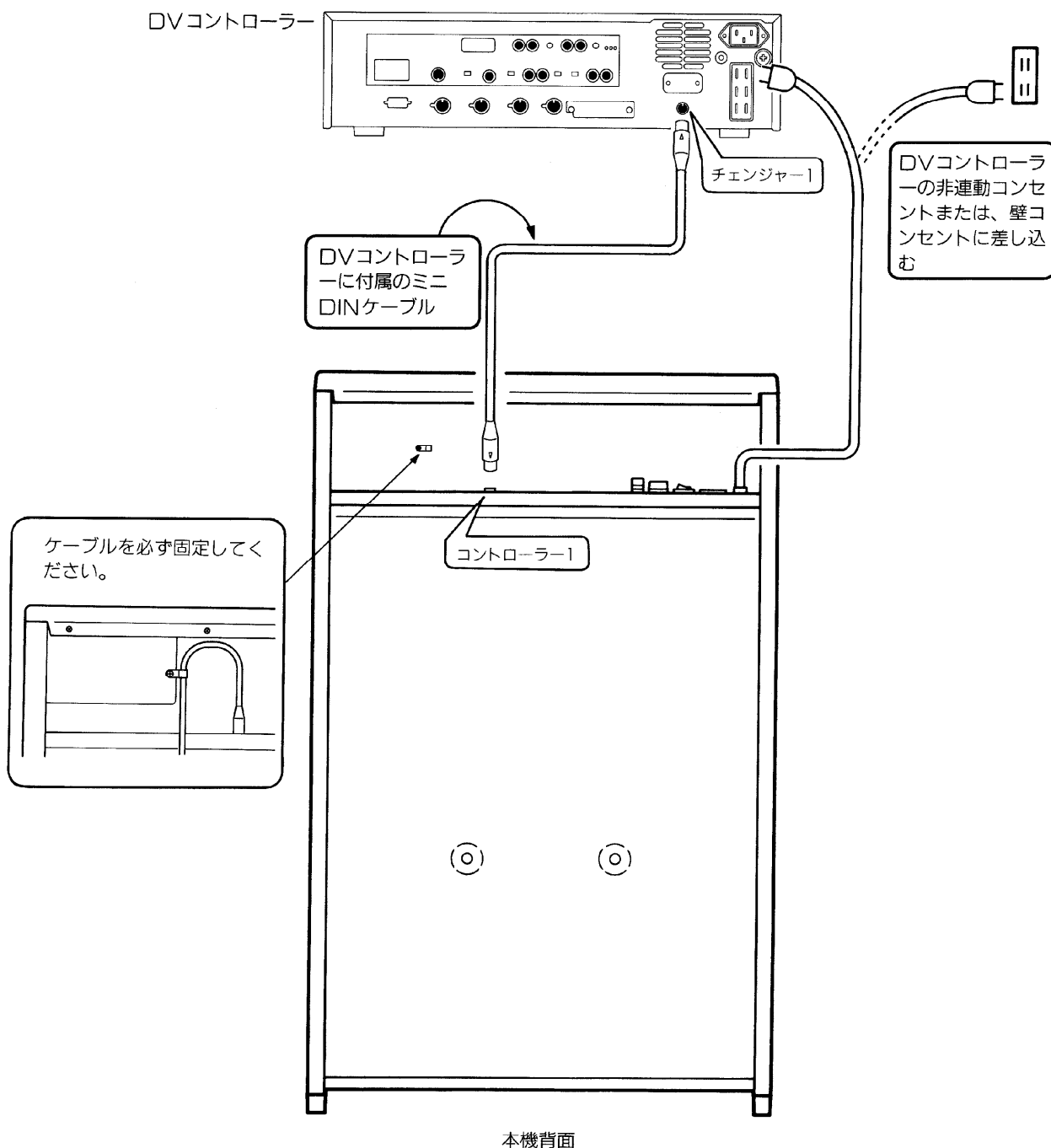
2 本体を設置、固定します。

本体を設置し、金具を上引き上げ、ネジを締めてください。
本体が前方へ転倒しないことを確認してください。



信号ケーブル・電源コードの接続

お買い上げの販売店におまかせください。



ご注意

- ミニDINケーブルを延長する場合は、必ず専用ケーブルをご使用ください。
- 指定以外のケーブルをご使用になると故障の原因となりますのでご注意ください。

ディスクのセット・交換

お買い上げの販売店におまかせください。

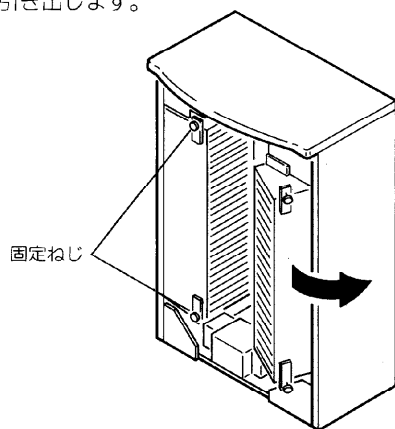
ディスクのセット・交換及びクリーニングは、次の手順で行ってください。

1 フロントドアを開けます。

9ページ「ドアの脱着方法」参照。

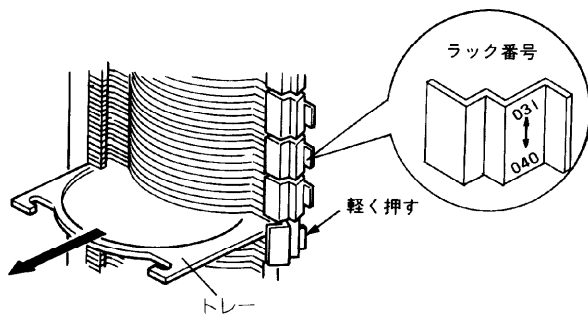
2 ディスクラックを引き出します。

ディスクラックの固定ネジ（上下2本）を外し、手前に約45°引き出します。



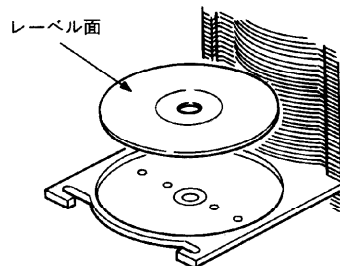
3 ディスクトレイを引き出します。

セットする番号のトレイをロック解除して引き出します。



4 ディスクをセットします。

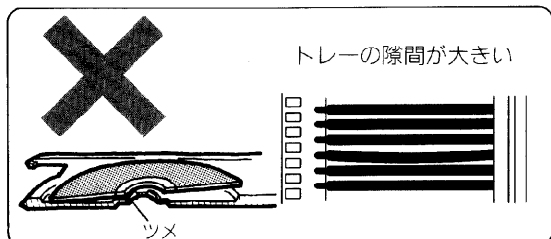
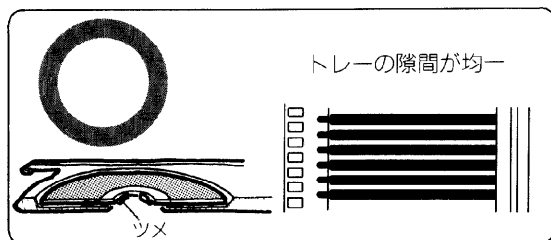
ディスク面に手を触れないようにして、トレイのセンターにディスクの穴を確実に合わせて、ディスクをセットします。



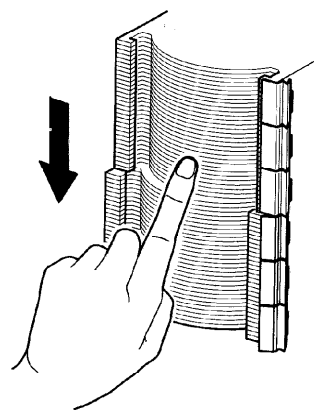
ディスクがトレイにセットされたら、確実にロックがかかるまでトレイを押し込みます。

ご注意

(1) ディスク中央部の穴がトレイのツメにのりあげないように確実にセットしてください。



(2) トレイのとび出し防止のため、左右のトレイを上から下まで指で軽く押してください。



5 ディスクラックを固定します。

2と逆の手順で、ディスクラックを固定します。

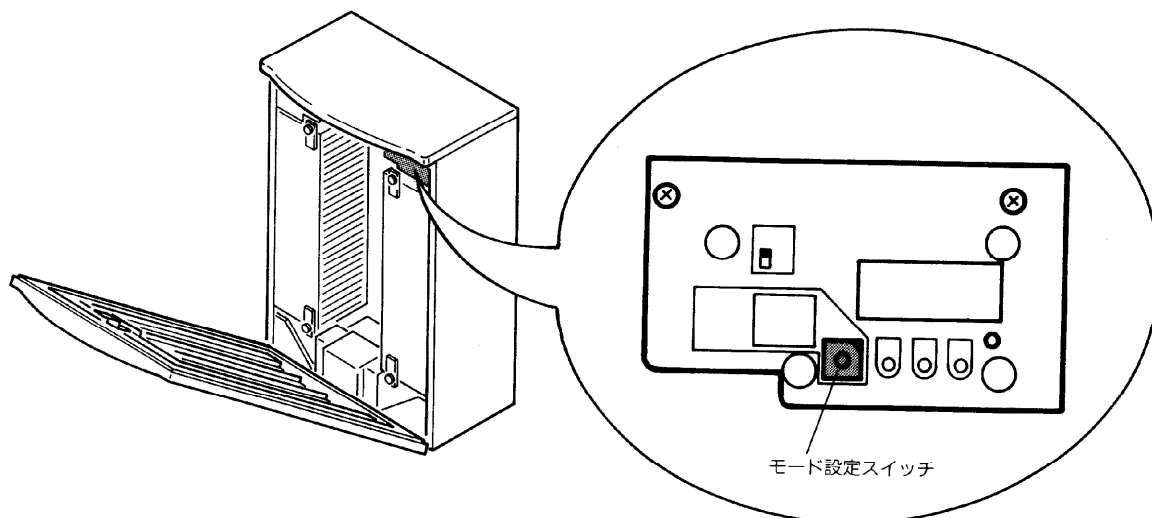
6 フロントドアを閉じます。

9ページ「ドアの脱着方法」参照

モードの設定

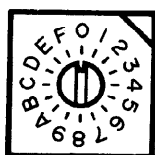
お買い上げの販売店におまかせください。

動作モードの設定を行うスイッチは、前面内部の右上にあります。
ドアを開け、システムに合わせてモードの設定を行ってください。



切換えは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

下図は“0”です



スイッチ	モード	内容
0	通常モード	DVコントローラーと接続、制御を行うモードです。
2	曲名読込モード	DVコントローラーに曲名表示ボード(別売幹旋物)を組み込み、予約曲の曲名をオンスクリーン表示するために収納ディスクの内容を読み込むモードです。
1,3~F	各種チェック用モード	サービス時以外は設定しないでください。

確認

お買い上げの販売店におまかせください。

動作を行う前に、もう一度チェックしてください。

● 輸送ネジは取り外されているか (10ページ)

2本のネジとブラケット（赤）が、キャリアから取り外され、上部左の収納部に確実に固定されているかを確認。

● 信号ケーブル・電源コードは確実に接続されているか (11ページ)

設置説明通りに、信号ケーブル・電源コードは接続されているか。

● ディスクは正確にセットされているか (12ページ)

該当番号のトレイに正確にセットされ、中央の穴がトレイの爪にのり上げたり、外周がはみ出たりしていないかを確認。

● トレーは確実に押し込まれているか (12ページ)

ディスクセット後、トレイはロックされ、とび出していないかを確認。

● モードの設定は正確にされているか (13ページ)

通常モード【0】に設定されているかを確認。

以上の項目を確認後、ドアを閉め、電源スイッチを入れてください。

また、システムを構成する他の機器についても、十分に取扱説明書をお読みになり、ご活用ください。

保守・点検

高信頼度の性能を維持するために「保守・定期点検」をお買い上げ販売店にご依頼くださるようお願いいたします。

目安は、使用：1年、演奏回数：20,000回、演奏時間：2,000時間のうち先に達したときに「保守・定期点検」を受けるこ

とをおすすめいたします。

尚、「保守・点検」に要した部品代、技術工料などの費用は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず有料となりますのでご了承ください。

保証とアフターサービス

保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には、保証書を添付しております。

1. 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間、又は演奏回数20,000回のうち先に達した方です。保証期間中、取扱説明書及び本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店に保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が無料修理致します。

2. 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理致します。

3. 故障その他による営業上の機会損失等の補償はいたしかねます。

4. アフターサービスについてのお問い合わせ先

その他アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店、又は最寄りの「お客様修理ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

修理を依頼されるときは

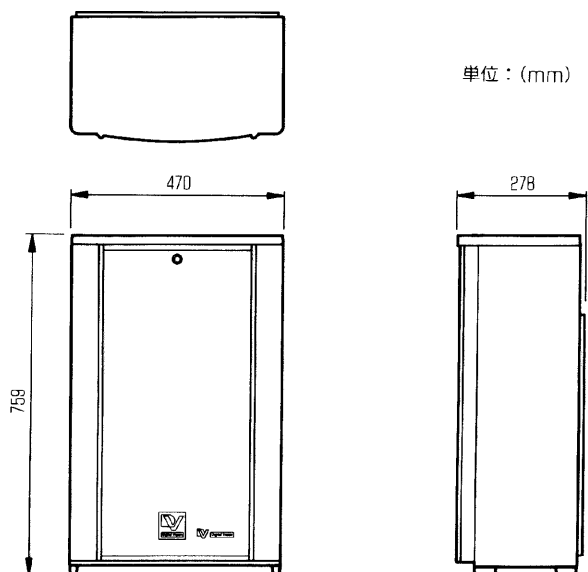
修理を依頼されるときは、お手数でももう一度、各部の接続、つまみの位置についてお調べください。それでも具合が悪いときは、電源スイッチを切って次のことをお知らせください。

- 機種名：SL-PF100
- 故障の状態をできるだけ詳しく
- ご購入年月日
- ご住所・ご氏名・電話番号

仕様

— 本機の仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。 —

- ディスク収納枚数：360枚
対応ディスク：DVディスク
内蔵プレーヤー：2台(交互演奏)
接続端子：DVコントローラー接続端子
(ミニDINコネクター)
- 付属品：取扱説明書×1
保証書×1
お客様修理ご相談窓口×1
ドア開閉用キー(鍵)×2
転倒防止金具×1
転倒防止金具固定ネジ×1
- 使用温度：5～35℃
電源：AC100V 50/60Hz
消費電力：42W
外形寸法：(高さ)759×(幅)470×(奥行き)278mm
重量：43.6kg(ディスクは除く)



便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お近くの当社 ご相談窓口	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
				品 番	SL-PF100

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎ (06) 909-1021

RQT2442-S
H1193G0